

飲み忘れ・飲み間違いは

治療効果 ↓↓ だけでなく

副作用などの問題 ↑↑

家に眠っている残薬の山

現在日本には 1000 億円以上の飲み残しがあると言われ、そのうち 75 歳以上の高齢者が 50% 近くを占めている。調査によっては **6000 億円** 以上とも言われている。



【出典】健康保険組合連合会 健康保険の基礎知識
医療費削減のために！大切なお薬の話

家に眠っている残薬の山の一例



粉薬	4種類	1415包
カプセル・錠剤	15種類	2986錠
湿布	1種類	105袋(735枚)
吸入剤	2種類	13キット
塗り薬	3種類	20本

家に眠っている残薬の山の一例



青森県薬剤師会での取り組み

～ブラウンバッグ事業～

(平成29年7月～9月)

残薬調整等の疑義照会により

1100万円分の薬剤費を削減。

未報告分も合わせ、1年分に換算

すると**2億1千万円分**に相当



飲み忘れ・飲み間違いはなぜ起こる？

▶薬の飲み忘れが起こる理由

うっかりして飲み忘れる
症状が改善 or 効果がない
薬の種類が多い

いざという時のために残しておきたい など



飲み忘れを減らすには

① つい、うっかり飲み忘れる場合

【お薬カレンダー】

【アラーム機能付きのアプリ】

→ まずは薬剤師が飲み忘れの
リスクをしっかりと説明する



飲み忘れを減らすには

②錠数や、飲む回数が多い場合
配合錠に変更し錠数を減らす
複数の医療機関から似た薬が出ていないか
服用回数の少ない薬剤への変更

→薬剤師に相談することで解決につながる
かかりつけ薬局・薬剤師を決めておく



飲み忘れ・飲み間違いはなぜ起こる？

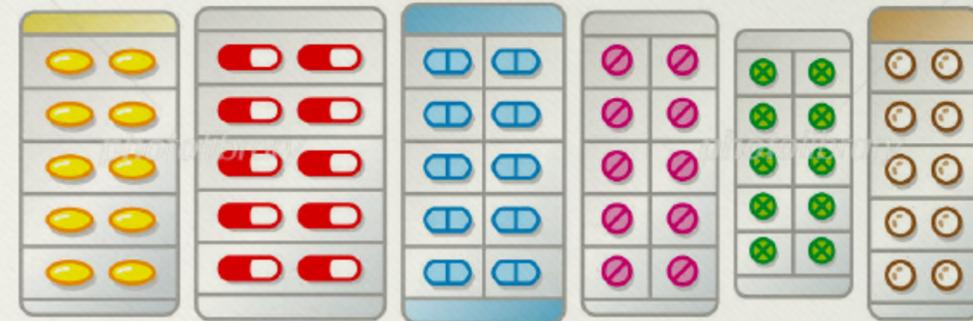
▶飲み間違いが起こる理由

薬の種類が多く、薬のシートを切ってバラバラにして保管する方も多い



飲み間違いを減らすには

- 薬の数を減らしてもらおう。
- 薬局で一包化をお願いする。
- シートはバラバラにしない。
(バラバラだと残薬の把握もしにくくなる)



飲み忘れ・飲み間違いに気づいたら

01.

飲み忘れに気づいたら、気づいた時に服用する。

02.

次の服用時間が近い場合は、一回飛ばして次から飲み始める。

03.

飲み間違いに気づいたら医師・薬剤師に連絡する。

まとめ

選んでください あなたの かかりつけ 薬局に。

かかりつけ薬局があれば、安心です。

薬を安心・安全に使用する「3つのポイント」

- 1 ふだんから利用する薬局を、1つ選んでおきましょう。
使用する薬を1つの薬局で把握することで、薬の重複や相互作用(注意する飲み合わせ)を防げます。
- 2 調剤された薬や購入した薬について、その薬局で、継続的に管理してもらいましょう。
患者さんの薬の使用記録を残しておくことで、過去の副作用の有無なども確認でき、薬を安全に使用できます。
- 3 何でも相談できる薬剤師を見つけましょう。
薬のことはもちろん、健康食品や介護用品などのご相談も承ります。

かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師を決めておき、薬の情報を集約させることで、何かあったときにすぐ相談できるようにしておくことが大切です。